

(株)藤里開発公社の経営状況について

株式会社藤里開発公社の経営状況について、6月の定例議会で報告されましたので公表いたします。

平成25年度、藤里開発公社は資本増資を受け、経営安定化に向けてホテルや白神山水の館の設備改修を行いました。

観光事業は、昨年6月の県道西目屋二ツ井線の地滑りによる通行止めや8月9日の集中豪雨の被害によって宿泊客のキャンセルが相次ぎましたが、藤里町民の皆様、近隣市町村の皆様のみならず、秋田県関係者などからご支援いただき、前年度の売上を上回ることができました。水生産販売事業では、大口の取引先から大量の発注があり、前年度の売上を上回ることができました。

平成25年度藤里開発公社部門別損益計算書 (H25.4～H26.3)

(単位：千円)

科 目	ホテル	健康保養館	加工センター	白神山水 生産販売	本 部	合 計
売 上	96,901	32,636	31,315	120,564	0	281,416
加 工 手 数 料	0	0	1,350	0	0	1,350
売 上 計	96,901	32,636	32,665	120,564	0	282,766
期 首 在 庫	4,225	511	8,037	8,836	0	21,609
当 期 仕 入	36,788	10,288	17,936	31,361	0	96,373
期 末 在 庫	3,777	672	9,581	9,853	0	23,883
売 上 原 価	37,236	10,127	16,392	30,344	0	94,099
売 上 総 利 益	59,665	22,509	16,273	90,220	0	188,667
一 般 管 理 費	69,268	48,396	24,032	59,459	18,548	219,703
営 業 利 益	△9,603	△25,887	△7,759	30,761	△18,548	△31,036
営 業 外 収 入	532	1,651	190	1,284	14	3,671
営 業 外 費 用	0	0	0	935	0	935
経 常 利 益	△9,071	△24,236	△7,569	31,110	△18,534	△28,300
特 別 損 益	0	0	0	0	0	0
税引前当期純利益	△9,071	△24,236	△7,569	31,110	△18,534	△28,300
法 人 税 等	0	0	0	0	300	300
当 期 純 利 益	△9,071	△24,236	△7,569	31,110	△18,834	△28,600

※6月定例議会で報告した資料を編集して作成しています。

●ホテル（売上高96,901千円、前年度比112.4%、10,718千円増）

災害によりキャンセルが相次ぎ、大変な試練の年になりましたが、皆様のご協力により、宿泊客は前年度比42名増、3,915名となりました。従業員営業に対する勤務姿勢、お客様への対応など、まだまだ不十分ではありますが、様々な面で勉強になりました。

●健康保養館（売上高32,636千円、前年度比98.3%、561千円減）

2月に休館してリニューアルを図った結果、「きれいになったね」と言われています。売上高は前年度とほぼ同額ですが、光熱費が28,808千円と割合が大きく、経費削減が困難な状況にあります。

●加工センター（売上高32,665千円、前年度比65.1%、17,510千円減）

白神ラム販売のための機械設備などを設置していただきましたが、初年度であり頭数も少なく、売上にはあまり効果が見えてきませんでした。今後は白神ラムのブランド化で売上増を図ってまいります。売上の減少については、東京方面の大口の取引の減少が影響しました。

●白神山水生産販売（売上高120,564千円、前年度比109.5%、10,424千円増）

町からの出資金を利用させていただき、懸案でありました各種設備の修繕を行った結果、製造ラインがスムーズになり、早急な注文にも対応できるようになりました。売上高は、秋田デスティネーションキャンペーンにともなう大量発注により大幅な増加につながりました。